

(学校運営協議会・報告様式)

令和6年度 第1回 桜島小学校 学校運営協議会 実施報告書

1 日時 令和6年 5月 23日(木) 16:00 ~ 17:15

2 場所 家庭科室

3 学校長あいさつ

○令和6年度学校運営協議会委員の任命について

・「桜島小学校学校運営協議会について」

・委員長、副委員長の選出・確認

4 委員長・副委員長のあいさつ

5 説明事項 (学校から)

(1) 令和6年度の学校経営方針について

(2) 令和6年度桜島小学校配当予算について

6 協議内容(○:委員の発言 ●:回答等)

(1) 令和6年度学校経営方針について

令和6年度の学校自己評価書(学校関係者評価)について

・委員より意見を聞き、学校自己評価書の承認をいただいた。

○自分から挨拶ができる児童が少なくなっている。こちらが挨拶をしても挨拶を返してくれない児童もいる。一部地区では、児童が集団で登校しているが、桜島小学校は以前から集団登校をしていない。他校でも集団登校ができていたので、桜島小学校でも集団登校ができるのではないか。ある地区では、1年生が一人で遠くから登校している姿があり、心配である。

○新1年生には、地区委員から電話連絡があり、近くの児童と一緒に登校できるように声をかけてもらうようになっている。新型コロナウイルス感染症が流行する前は、積極的に行動してもらっていた。今は、誰が自分の地区委員か知らない方もいるようだ。PTAから改善するように促してもらえるとよい。

○新型コロナウイルス感染症が流行し、バラバラで登校することが定着した。

○今のところ大きな事故はないが、1・2年生が心配。信号を守ることができている児童と、守ることができていない児童がいる。また検討してほしい。

○子どもが多い地区と少ない地区がある。最低でも3~4人で登校できるとよい。

●30年ほど前に、登校班でのトラブルが多かった。集団登校の是非を保護者に確認したところ、集団登校をしない判断となった。年数が経っているので、安全面を考慮し、今

後の検討が必要である。

●集団登校する難しさとして一人で登校ことの危険を考えていく必要がある。

○学校自己評価書の項目はどこも同じか。

●4つの項目は鈴鹿市から方針が出されている。5つ目は各学校が項目を決める。各項目の指標は各学校が決めていく。

## 7 教育支援課より

・令和6年度学校経営方針の⑥は一覧になっており、非常に分かりやすい。コンパクトに表現されているため、目指す方向性がはっきりとしている。

・学校自己評価書は内容が精選され、書きやすくなっている。

・通学団については、子どもの安全安心を守るためにPTAと検討していけるとよい。

・学校からのたよりで学校の行っていることが発信されるので、目を通してもらえるとよい。また、学校の様子を見に来てもらえると学校の様子が分かってもらえる。この一年、桜島小学校の子どもたちの成長を見守っていただきたい。

## 8 その他

### (1) 年間行事と学校運営協議会の実施予定日について

・第3回は、給食試食を予定

・第4回は、校区開催を予定

・第5回は、学校保健会と同時開催の予定

### (2) その他

○学校だより

○危険個所について

・昨年からの改善されているところもある。危険個所については自治会と通じて要望をあげてもらっている。地域で危険個所が新たにあれば教えていただきたい。

○危機管理マニュアルについて

・毎年見直しを行っている。5月下旬に南海トラフ地震に関する保護者宛の文書の配布を予定している。在学中に南海トラフ地震が発生した場合は、保護者引渡しとなる。

○防災訓練は学校でやっていますか。自治会・地域で防災訓練をやっているところに子どもも参加してもらえるとよい。避難場所まで行くルートを確認に決めていないので、通学路ではなく避難ルートを学校で子どもに指導してもらおうとよい。自治会や地域を巻き込んだ防災訓練ができるとうい。

○体育館にエアコンは設置されるのか。今年と来年で設置されないのか。

●具体的な話はないため、未定である。